

新着図書からおすすめの5冊



毎週火曜日は、新着図書の配架日です。本日7月28日（火曜日）の新着図書の中からおすすめの本を紹介します。インターネット予約・貸出は、8月4日（火曜日）からです。

『「ゆるす」という禅の生き方』

枅野 俊明／著、水王舎／刊、請求記号：188.8/ Ma,68

内容：ひとつゆるせば、ひとつ豊かになる。日常的に出合いそうな様々な「ゆるしがたい」状況を想定し、禅の視点からゆるすための道筋を示す。「怒り」「執着」「わだかまり」を消し、心晴れやかになる智恵を紹介。

著者紹介：玉川大学農学部卒業。曹洞宗徳雄山建功寺住職、庭園デザイナー、多摩美術大学環境デザイン学科教授。著書に「禅が教えてくれる美しい人をつくる「所作」の基本」など。

『国土が日本人の謎を解く』

大石 久和／著、産経新聞出版／刊、請求記号：361.4/ O,33

内容：民族の経験が民族の個性を規定する。日本人は何を経験し何を経験しなかったのか。それは、ヨーロッパや中国の人々とどう異なっているのか。国土の自然条件とそこでの経験から得たものという視点から、日本人の謎を解き明かす。

著者紹介：1945年兵庫県生まれ。京都大学大学院工学研究科修士課程修了。国土技術研究センター国土政策研究所所長。著書に「国土と日本人」など。

『いじめ・不登校 元校長からの解決法』

川田 千秋／著、セルバ出版／刊、請求記号：371.4/ Ka,92

内容：いじめや不登校の問題を解決するためには、お母さんが正しい知識と具体的手段をもって向き合うことが大切。元教育者の立場から、いじめや不登校の問題の適切な解決策や考え方などを、成功事例を交えながら具体的に解説する。

『沈みゆく大国アメリカ』

堤 未果／著、集英社／刊、請求記号：498.1/ Ts,94

内容：リーマンショック以降、ますます巨大化するウォール街と多国籍企業群の最強タッグ。彼らが次に狙うのは、100兆円規模の日本の医療・介護ビジネスだ。日本の皆保険制度を脅かすマネーゲームのカラクリを解き明かす。

著者紹介：東京生まれ。ニューヨーク市立大学大学院で修士号取得。ジャーナリスト。「ルポ 貧困大国アメリカ」で日本エッセイスト・クラブ賞、新書大賞を受賞。

『すごい!磁石』

宝野 和博ほか／著、日本実業出版社／刊、請求記号：541.6/ H,85

内容：ジスプロシウムを使わずに高性能な磁石ができる! 「元素戦略」研究でその実現に挑む磁石研究第一人者が、基礎からその秘密を解き明かす。世界最強「ネオジム磁石」をめぐる熱き研究ストーリー。

著者紹介：ペンシルベニア州立大学大学院材料科学専攻博士課程修了。物質・材料研究機構フェロー。同磁性材料ユニット長を併任。

佐賀県立図書館 〒840-0041 佐賀県佐賀市城内二丁目1-41

Tel 0952-24-2900 Fax 0952-25-7049 E-mail saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp